

タイのトラート県って知っていますか？

埼玉親善大使レポート No.1 2023.7.11

日本語パートナーズ タイ 11期 トラート県/サトリープラサートシン校 関戸成文

たぶん、ほとんどの日本人が知らない地名だと思います。

タイの最南東端に位置し、カンボジアと接している国境県です。面積は埼玉県の 2/3、人口は 3/100 の 224,000 人です。美しい海、マングローブ林など、いまだ手つかずの自然が多く残る場所です。バンコクからは車で5時間かかります。



6月6日にサトリープラサートシン校に赴任しました。県の中心地域にあり、中高合わせて1,800人ほどの学校です。理数、社会、英語プログラム、外国語などのコースに分かれています。



登校初日に、校長先生へ春日部の大凧のレプリカを学校の名前を入れてお渡しすると、とても喜ばれました。

そして、各クラスで自己紹介です。担当する9クラス、約100人に、スライドを使って行いました。



クレヨンしんちゃんの写真を見せて、「これはだれですか？」に、「しんちゃん」の答え。そして、「しんちゃんはどこに住んでいますか？」に、「・・・」。埼玉県、しんちゃんに負けました。

でも、春日部の大飴、草加の煎餅で、埼玉県をアピールすると、生徒からは、「煎餅が食べたい」とのリクエストでした。しっかり、埼玉県を覚えてもらえた... と思います。



そして、9日目にしてやっと、生徒みんなの前で挨拶が出来ました。雨で全員参加の朝礼の延期が続いたためです。



日本語とタイ語で挨拶をしました。あれっ、反応がない、と思っていたのですが、朝礼終わると、すぐに持っているお菓子を渡しに、また、話をしに生徒がやってきました。その後も、日本語以外のクラスの生徒達も、「こんにちは」、「おはようございます」、「こんばんは」、「愛してます」などなどで話しかけてきます。時には、韓国語も、中国語も。

知っている日本語は何でも、他の国の言葉でも、どんどん話しかけてもらいたいと思っています。私も、笑顔で、日本語で話しかけていきます。時には、自分の勉強のために、タイ語での会話もしていきます。みんなとたくさん会話できることが楽しみです。

あと6ヶ月です。でも、あっ、という間だと思います。生徒や先生たちとともに過ごす時間、トラートに居られる時間を、大切に大切に過ごしていきます。